



## ■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：128人  
 病床数：648床（一般582床）  
 外来患者数：685人/日（令和4年度実績）  
 入院患者数：446人/日（令和4年度実績）  
 待遇：1年目323.4千円/月 各種手当・賞与あり  
 2年目333.8千円/月 各種手当・賞与あり

指導医数	研修医数	救急搬送患者数	手術件数
49人	24人	6291人	6919件

■初期臨床研修プログラムの一例 (令和4年度実績) (令和4年度実績)

1年次には、内科24週・外科8週・救急12週の各必修科目に加え、選択科目4週によるローテを組み、医師として基本的な能力を育みます。その後、2年次には必修科目の小児科・産婦人科・地域医療・精神科を各4週とし、残りの32週を選択科目として、自身の将来を見据えつつ自由度の高いローテートの構築が可能です。

また、2年次の協力病院として、地域医療研修では松前町立松前病院、奥尻町国民健康保険病院、市立函館恵山病院、市立函館南茅部病院、木古内町国民健康保険病院を、精神科研修では札幌医科大学附属病院、弘前大学医学部附属病院、函館渡辺病院、八雲総合病院、亀田北病院を、自由選択科目では北海道大学病院、札幌医科大学附属病院、北海道立子ども総合医療・療育センター（心臓血管外科のみ）を8週まで研修可能です。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科		外科		内科		勉強会等	内科		選択科目	救命救急センター		
4月													
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	産婦人科	地域医療	精神科	小児科	選択科目		勉強会等	選択科目					
3月													

## ■プログラム責任者からのメッセージ

当院は、道南地方唯一の救命救急センターを持ち、高度医療を担う基幹病院として、日々の診療は忙しさの中にも充実感があり、研修医も積極的に診療へ参加しています。診療科間の体制は協力的で、研修医は所属する診療科以外の医学的知識・体験も豊かにできますし、熱意ある指導医により開催されるレクチャーや、研修医自ら企画発表する勉強会は、皆さんをよりレベルアップさせてくれるでしょう。生涯教育・チーム医療・医療安全に対する自覚を持ち、質が高く、安全な医療を目指す医師が育つことを期待しています。皆さんの来院をお待ちしています。



副院長 酒井 好幸

## ■研修医からのメッセージ

当院は道南の基幹病院として、多くの患者を受け入れ日々診療しております。特に救命救急センターでは、二次のみならず三次救急の対応も行っております。経験豊富な救急科の専門医が多数在籍しており、初期研修医は初期対応から治療計画まで上級医と相談しながら行っております。経験した症例をアセスメントしフィードバックを得ることで、机上だけでは得られないような実践的な診療能力が身に付きます。各科での研修においても指導医の先生に熱心に御指導頂けるので、動脈採血、中心静脈カテーテル、気管挿管など多彩な手技を初期研修中に身に付けることが出来るだけでなく、病棟業務や急変時の対応なども身に付きます。



研修医2年目 岡本 拓也

研修医同士の仲も大変良いため、経験した症例の議論を交えたり、定期的に勉強会を開催しており日々の診療能力を高めあっております。

当院の初期研修医は2023年時点で1年目は14人(たすき掛けの研修医2名)、2年目は12人在籍しております。ありがたいことに当院は道内だけではなく道外からの人気も高く、マッチング試験は例年フルマッチしております。是非、一度見学して頂き当院救命救急センターにて最前線で働く研修医及び上級医の先生の活気ある雰囲気を感じて頂きたいと思っております。皆様と働けることを心待ちにしております。見学、実習をお待ちしております。

## ■連絡先

ADDRESS  
 〒041-8680 函館市港町1丁目10番1号  
 PHONE  
 0138-43-2000  
 担当部署  
 市立函館病院管理部医局担当課  
 E-MAIL  
 kanbyou-rinken@hospital.hakodate.hokkaido.jp  
 URL  
 https://www.kanbyou.jp/

## ■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科			眼科			臨床検査
	●	小児科		●	耳鼻咽喉科	●	●	救急科
		皮膚科		●	泌尿器科		●	形成外科
	●	精神科		●	脳神経外科※		●	リハビリテーション科
	●	外科		●	放射線科		●	総合診療
	●	整形外科		●	麻酔科			
	●	産婦人科		●	病理			

注 関連施設等の場合は、各領域名の後に「※」を付しています。

南渡島圏

道南唯一の3次医療機関、地域最後方病院

市立函館病院

